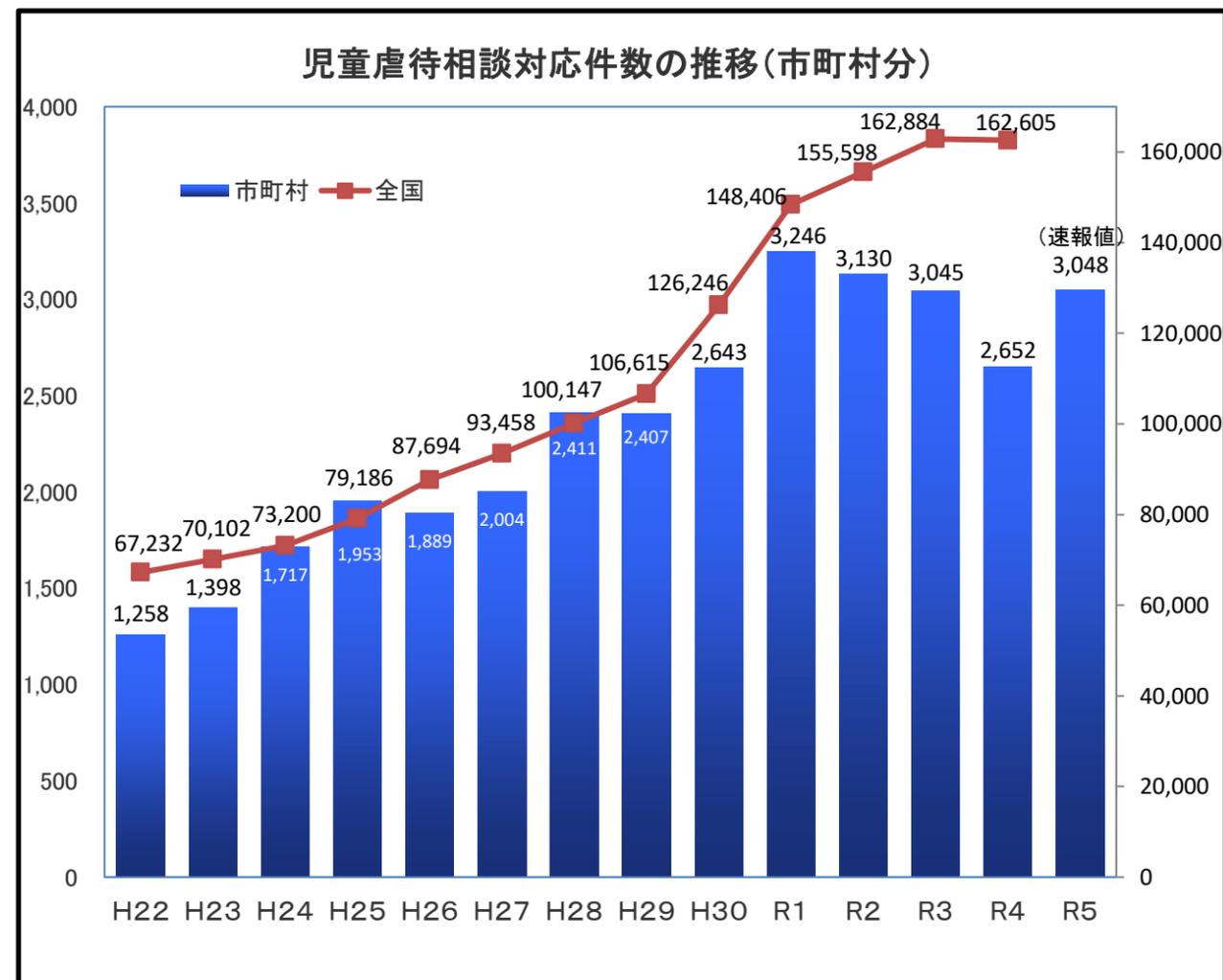
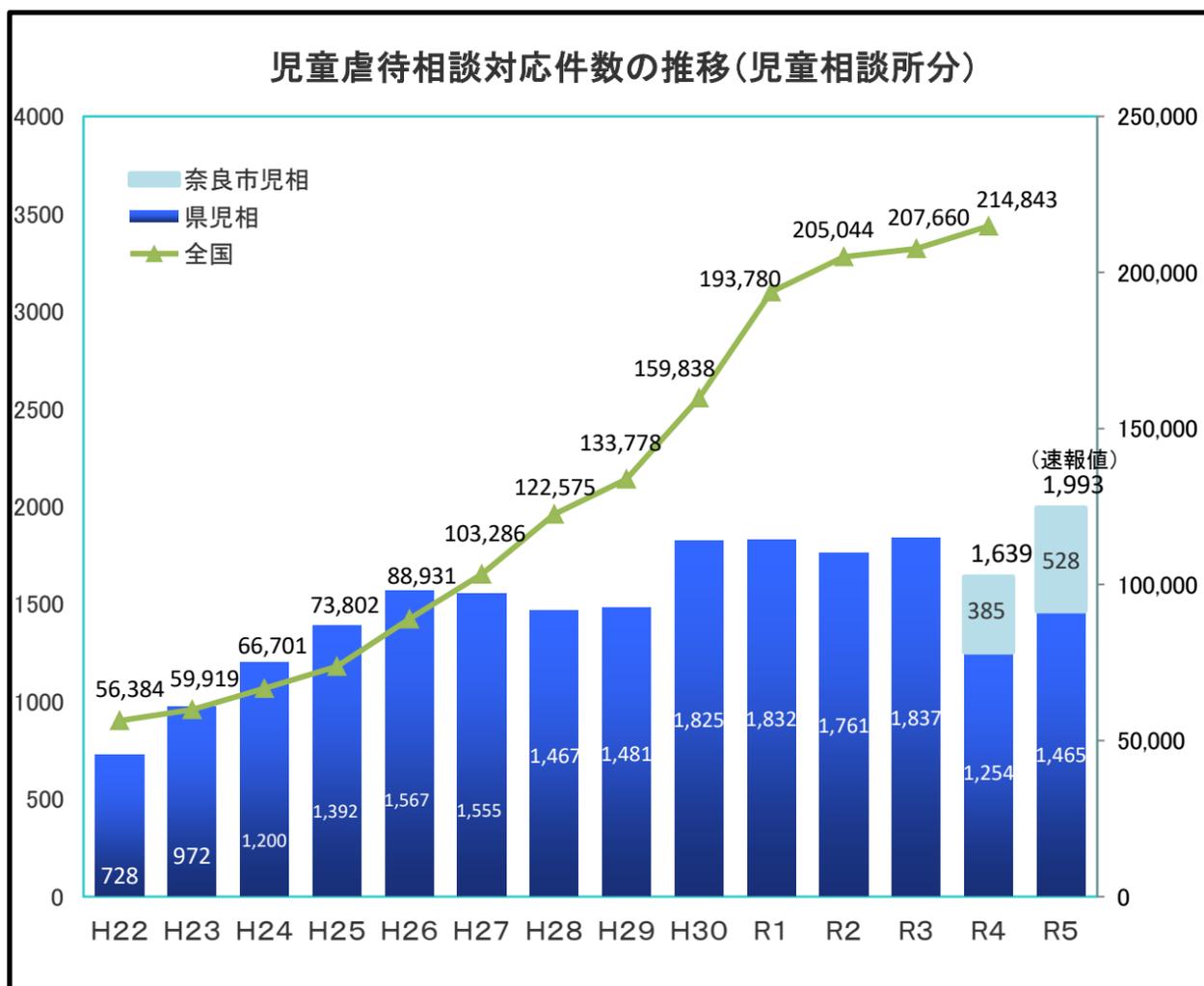


奈良県の児童虐待相談対応件数の推移

資料2-2



児童相談所の対応件数は、平成26年度～29年度は横ばい傾向にあったが、平成30年度に増加。その後、令和3年度までは再び横ばいで推移し、令和4年度は減少したが、令和5年度は一転して増加し、過去最多件数となった。

(参考)

令和4年度→令和5年度: 21.6%増(354件増)
 令和3年度→令和4年度: 10.8%減(198件減)
 令和2年度→令和3年度: 4.3%増(76件増)
 令和元年度→令和2年度: 3.9%減(71件減)
 平成30年度→令和元年度: 0.4%増(7件増)
 平成29年度→30年度: 23.2%増(344件増)

市町村の対応件数は、平成27年度～令和元年度まで増加傾向で推移し、令和元年度は過去最多件数となった。令和2年度からは減少傾向にあったが、令和5年度は一転して増加した。

(参考)

令和4年度→令和5年度: 14.9%増(396件増)
 令和3年度→令和4年度: 12.9%減(393件減)
 令和2年度→令和3年度: 2.7%減(85件減)
 令和元年度→令和2年度: 3.6%減(116件減)
 平成30年度→令和元年度: 22.8%増(603件増)
 平成29年度→30年度: 9.8%増(236件増)